

【科目名】解剖学実習		【担当教員】松村 博雄						
【授業区分】 専門基礎分野（基礎医学）	【授業コード】 2-11-0250-0-1	(メールアドレス)						
【開講時期】2年次 前期	【選択必修】必修	(オフィスアワー)						
【単位数】1単位	【コマ数】23コマ	授業開講日						
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) (受講のルールに関わる情報・予備知識)								
【講義概要】 (目的) 解剖学実習は解剖学Ⅰ、解剖学Ⅱで学修した知識を、標本もしくは人体で確認し、構造的、機能的に結合した理解を得ることが目的である。局所(臨床)解剖学的にとらえて、理解し、説明できることが重要。 (方法) 医学、歯学の大学で人体解剖学の見学実習を行う。生体で体表から同定しうる構造についての触診、体表への投影、画像の解析などについても学ぶ。特に、神経系を軸にして、運動器や内臓についての知識をさらに練り上げる。								
【一般教育目標(GIO)】 ・医学、医療について学ぶためには、まず基礎医学とくに解剖学について学ばなければならない。 ・人体の形態、構造、特に「神経系」についての基礎的知識を修得させる。								
【行動目標(SBO)】 ・骨学実習や人体解剖学見学実習を通してより理解を深める。								
【教科書・リザーブドブック】 河野邦雄・伊藤隆造他著『東洋療法学校協会編教科書 解剖学 第2版』医歯薬出版,2006年. ¥6,195 リュウティエン・ドレコール他著『アトラス解剖学 第2版』西村書店,2002年. ¥5,040								
【参考書】 森 於菟著『分担解剖学第1巻 改訂第11版』金原出版,1985年. ¥9,765 平沢 興著『分担解剖学第2巻 改訂第11版』金原出版,1984年. ¥11,130 小川 鼎三著『分担解剖学第3巻 改訂第11版』金原出版,1982年. ¥9,030 萬年 甫・原 一之『脳解剖学』南江堂,1994年. ¥9800								
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 成績評価基準は、本学学則規定のGPA制度に従う。 成績評価は、試験と小テストにより行う。								
【達成度評価】	試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	45	45					10	100点
評 取り込む力・知識								

平成 26～28 年度入学者用

価値指標	思考・推論・創造の力								
	コラボレーションとリーダーシップ								
	発表力								
	学修に取り組む姿勢								
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)					
1	頭部の特徴：構成する骨格、筋肉、血管、神経	講義							
2	髄膜と脳脊髄液、脳室系 脳の血管①：内頸動脈と椎骨動脈	講義	前回講義の復習	30～40分					
3	脳の血管②：脳の静脈と硬膜静脈洞 中枢神経系：総論	講義	前回講義の復習	30～40分					
4	脳幹：中脳－橋－延髄、 脳死について	講義	前回講義の復習	30～40分					
5	小脳 間脳：視床、視床下部	講義	前回講義の復習	30～40分					
6	終脳：大脳皮質、大脳核 大脳辺縁系、	講義	前回講義の復習	30～40分					
7	大脳の白質：投射線維、連合・交連線維	講義	前回講義の復習	30～40分					
8	脳神経の種類と特徴	講義	前回講義の復習	30～40分					
9	内・外頭蓋底を貫く 神経と血管	講義	前回講義の復習	30～40分					
10	骨学実習（1） 神経（脳）頭蓋と内臓（顔面）頭蓋	実技、チーム活動、口頭発表							
11	咽頭胚とヒトの頭部 神経堤細胞と中胚葉	講義	前回講義の復習	30～40分					
12	感覚器の神経（Ⅰ Ⅱ Ⅷ）の特徴と局所解剖学	講義	前回講義の復習	30～40分					
13	純運動性の神経（外眼筋Ⅲ Ⅳ Ⅵ、舌筋Ⅻ）の特徴と局所解剖学	講義	前回講義の復習	30～40分					
14	鰓弓神経（1）Ⅴ三叉神経：顔面の知覚と咀嚼	講義	前回講義の復習	30～40分					

平成 26～28 年度入学者用

1 5	鰓弓神経（2）Ⅶ顔面神経：哺乳と表情筋	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
1 6	鰓弓神経（3）鼓索神経：舌の味覚・唾液の分泌 舌の神経（Ⅴ3、Ⅶ、Ⅸ、Ⅹ）	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
1 7	鰓弓神経（4）嚥下、発声の神経（Ⅸ、Ⅹ、Ⅺ）	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
1 8	鰓弓神経（5） 内臓の神経（Ⅹ迷走神経）	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
1 9	頭部自律神経（1） 副交感神経	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
2 0	頭部自律神経（2）交感神経	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
2 1	感覚器（1）嗅覚と視覚	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
2 2	感覚器（2）平衡覚と聴覚	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分
2 3	「ヒトのからだを解剖すること」 献体とは何なのか	講義	前回講義の復習	30 ～ 40 分

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。